



もう戦争は始まっている！

今回の新型コロナウイルスについて中国、アメリカ、イギリスの細菌、伝染病、ゲノム研究の専門家が口をそろえて重大な発表をしている。

新型コロナウイルス(菌)が人体に感染する糸口となる蛋白質が「鍵」なら人の細胞の表面にある蛋白質は「錠」に当たる。

今回の新型コロナウイルスの表面の蛋白質は変わらないが何故か遺伝子がことごとく異なっている、いや変えられている。

だから新型コロナウイルスは遺伝子組み換えで造り直されたものだという結論である。

さらにヘビから抽出されたコロナウイルスより毒性が強められていることも分かった。

核の脅威確立の為に広島と長崎に原爆が投下されたように、もし今回の新型コロナウイルスも人体・社会実験であるなら、実験をしたのは中国かアメリカかということになる。

アメリカが核実験をアメリカでなく日本で行ったように、もしアメリカが新型コロナの実験をするなら中国だろうし、また仮に中国が実験をするなら自国ですとは考えにくい。

アメリカは以前から中国武漢のウイルス研究所は危険な細菌兵器の研究を行っていると批判していた。

「伏線」を張っていたのだろう。

私も武漢ウイルス研究所の廃棄物処理場のミスかと考えたが、レベル4は最も危険な研究なので処理ミス説はやはりないだろう。

中国は、新型コロナはアメリカが武漢に散布したと主張しているがアメリカも国際社会も一蹴している。

トランプが「殊更に」新型コロナの脅威を煽っているのも不自然である。

今回の「騒ぎ」で最も大きな打撃を受けたのが中国、次が欧州。

アメリカをはじめ世界の経済活動が停止状態になり、今後世界中が倒産の坩堝と化すだろう。

アメリカではジャンクボンドの不履行が続き、リーマンショックのように銀行が破綻に追い込まれる。

ポールソン元米財務長官がリーマンショック時に「次のリセッションでは税金による銀行救済はない」と言っている。

銀行が破綻に追い込まれ、救済がなければドル発行権を持ち銀行のマネージャーのFRBはどうなるのか。

合衆国に吸収されるしかないだろう。

ケネディ大統領の夢、トランプの使命が叶う。

そしてアメリカが核ではなく新型コロナウイルスで中国を制する。

目出度し、めでたし、トランプさん、ではないのか。

詳しくは、緊急必読本「予定通り「細菌(生物)戦争が始まった！」をお読みください。

増田俊男の「こころ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「こころ一番！」をFAX又はe-mailにて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

- 03月16日(月) No.966 株価は底を打ったのか?
- 03月10日(火) No.965 パニック暴落を喜ぶプーチン
- 03月09日(月) No.964 円高が止まらない
- 03月06日(金) No.963 FOMC まで待つこと

<新型コロナウイルス関連情報>

マスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 オンリーワン事業部でベストセラー新型コロナウイルス防止のソリューションウォーター(次亜塩素酸水)は只今注文殺到中!

発送には通常より少しお時間を頂く場合もありますが出来る限り迅速にお届け致しますのでご理解のほど宜しくお願い致します。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社(Tel: 03-3956-8888、FAX: 03-3956-1313、HP: <http://chokugen.com/SolutionWater/index.html>)まで。



「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。